

両商品ともサンプル

の提供が可能。同社は、年初に茨城県桜川市に北関東営業所を開設し、販売範囲と流通の拡大を図っている。

このほかにも、独自技術で床暖房に対応した15樹種のムクフロリーングをそろえている。常時約1万2500坪のフロリーングを在庫する。

二木社長は「今後市場ニーズをくみ取り、ムク、複合、3層製品を展開していく。コロナの影響などが懸念されるが、欠品を起こさず、顧客の要望に

細かく応えてフロリーングの販売を増やしていく」と語る。

東北産材のケヤキ床材開発

ウッズ・マイスター

ムクフロリーングを中心に展開するウッズ・マイスター（東京都、二木浩一郎社長）は、同社の新力タログを発売に合わせて新商品を開発した。

その一つが、国内フロリーング製造会社の協力によるケヤキのムクフロリーング。ケヤキは硬く、乾燥も難しいことから適切な工場と開発した。同フロ

リーングは、幅75×長さ1818×厚さ15ミで、床暖房にも対応。現在は、東北産材で製造したケヤキフロリーングを在庫している。

また、3ミのオークの単板を使った複合フロリーングの表面にスプーンカットを施したデザインフロリーングも開発した。サイズは幅150×長さ1818×厚さ15ミで、無塗装とオスモイルクリアの2種類。こちら